

○京都新光悦村

整備の概要

京都新光悦村は、京都縦貫自動車道園部インターチェンジの西隣に位置しており、全
体面積は約二十三ヘクタール
で、うち約九ヘクタールが分

譲されます。分譲区画数は五
十八区画で、三百平方メートルから
千平方メートルの区画が二十六区画、
最大が一万平方米を余りの区画
があります。伝統工芸の工房
などの立地を想定して小規模
な区画が半数以上を占めてい
ることが、ほかの工業団地と



上空から見た京都新光悦村周辺

は異なった特徴となっていま
す。
全体事業費は約五十億円で、
うち関連公共事業として、南
丹市が、国の補助金などを活
用しながら整備した道路や上
下水道・公園などの事業費が
約十億七千万円となっていま
す。

区域内には、駐車場や近隣
公園「健康憩の園（たのしの
その）」、半田原池水辺公園
など市民の皆さんが散策など
に利用いただける施設を整備
しています。

九月二十一日から分譲申し
込みの受け付けが開始され、
伝統と文化のものづくり産業



9月24日に行われた住民見学会

「世界に発信したまちづくり」を期待

京都新光悦村に対する期待を、内林町区長の矢野敬太郎さん(六十四歳)に伺いました。

矢野さんは、「かつて農村地
域であった内林町に京都新
光悦村の構想が出され、そ
れに合わせて区画整理の事
業化が決定し、地区として
も振興対策委員会を設けて
協議してきました。区民は
生活環境が日々変化する中で、
「ハートフルタウン内林」
の町並みから、ものづくり
の精神を元に、新しい交流
が生まれ、心豊かな人情の



矢野敬太郎さん

まちづ
くり、
そして
京都新
光悦村
の技術・文化が世界に発信
される町として発展するこ
とに大きな期待をしています。
京都新光悦村の完成にご協力、
ご努力いただいた関係各位に、
感謝を申し上げます」と話
してくださいました。

や先端産業などの事業所を経
営しようとする人たちからの
申し込みを受け付けています。
分譲価格は一区画あたり一
千万円強から二億五千万円強
となっています。
進出者には、自然環境に配
慮し、環境の保全に関する法
令を遵守するとともに、公害
が発生しないよう、適切かつ
十分な措置を講じることが義
務付けられています。

また、京都新光悦村への進
出者に対して、京都府におい
ては不動産取得税の減免や投
下固定資産額および新規雇用
者数の増加に対する補助金、
融資制度があり、南丹市にお
いても「京都新光悦村企業立
地促進条例」で企業立地奨励
金や雇用促進奨励金の交付を
制度化するなど早期の企業進
出・操業に向けて取り組んで
います。